



昭和四年六月廿四日

(二)

# 北支各地に反英大會 蒙強聯合委員會も呼應

## 反英感、熾烈一路・支那民衆

(張家口二十三日同日) 反英態度を表明した蒙古政府では二十三日北京、天津で一齊に舉行される反英大會に當り北京天津兩市長及び臨時政府行政委員長宛慰勵の電報を發した  
(北京二十三日同日) 天津租界問題を契機に撫順支那民衆の反英運動は逐次各地に擴展大しつつあるが二十三日北京、天津、濟南、青島、徐州、海寧、石家庄、太原等北支各主要都市は一齊に反英大會を舉行し、英租界の改組は勿論英勢力の徹底的驅逐を絶叫して空前の反英氣氛を醸成した  
(青島二十二日同日) 天津租かい當局の暴虐なる態度に憤慨せる當市支那民衆は此の儘に放置するに於ては東亞新秩序建設および東亞永遠の平和に阻害のりとし、此際既得勢力を徹底的に駆逐せんとの堅決として起り、このに民衆團體の大奮起を見るに到り青島反英委員會および新民會が主體となつて廿三日泰山公園に於て反英大會を舉行することとなつた  
(張家口二十三日同日) 天津租界問題に對し從來沉默を守つた冀魯豫蒙聯合委員會の蒙古聯盟および察爾鐵路三自治政府は二十三日對英聲明書を發表し援護政策によつて各處の擴展、撫順、東亞新秩序建設を阻害せんとするギリスの態度を斷乎糾彈、英反の態度を宣明した

## 敗戰支那 財政危機

### のつひきならぬ防衛策

東朝

### 華銀支拂ひ制限を論す

(東京二十三日同日) 金融不安に倣へる上海支那銀行は二十二日遂に預金支拂ひ制限を實施するに致つたが二十三日東京朝日はこれは敗戰支那の金融界がうけつたある覆ひ難い痛手をまさか蒙るに至るものであると次の如く論じてゐる

今回の制限がその金額の半度から云つて事實上モーリアムに近いものであつて支那の根底における動搖の大危險なことを語り同時法政の先行を以て實に予想外の警戒だけがこの種モーリアムの挙げ出でしめたものであつてそれらの制限を續けて下等動物の持久力であらうがこれを以つてデフレ政策と稱するには余りアムに行過ぎたる非常手段である或ひは一時的手段であるが、必ずしもこの軍事的反対してともも長續きは難しく、また法幣の否定を補助幣を發行すれば補助幣の濫發で法幣を續ける外貨買を續けた外國銀行に外貨買を續けさせしめようとする方寸

落着きは本格的な大陸道營の心臓を見せあらるよ

（王）

## 拓け行く満洲國の姿

### 悠々遊ぶ羊群

### 滿蒙青年牧夫に日本精神

### 全學校學生隊組織

### 石黒文部次官が委員長

### 英天津總領事

### 本省に泣訴

### 聖旨を奉戴し

### 英帝の御訪問に

### 米國の非常警戒

### 沿岸の隊兵に餘

### 英帝の御訪問に

### 敗戰支那 財政危機

### のつひきならぬ防衛策

### 華銀支拂ひ制限を論す

(東京二十三日同日) 金融不安に倣へる上海支那銀行は二十二日遂に預金支拂ひ制限を實施するに致つたが二十三日東京朝日はこれは敗戰支那の金融界がうけつたある覆ひ難い痛手をまさか蒙るに至るものであると次の如く論じてゐる

（王）

</



